

広報

平成18年(2006)

1.1

第1578号

毎月1・11・21日発行

☎140-8715

品川区広町2-1-36

代表番号

☎3777-1111

http://www.city.

shinagawa.tokyo.jp/

新春対談「プロの道」



が



わ

新春対談

弱冠14歳でカルガリーオリンピックに出場した、フィギュアスケートの八木沼純子さんは、品川女子学院から早稲田大学に進んでからも、世界の舞台で活躍し、11年前にプロに転向しました。現在はプリンスアイスワールドチームに所属していますが、そのかたわら、スポーツコメンテーターとしても活躍です。またフィギュアスケート教室では指導者として、フィギュアのすそ野を広げる草の根活動にも力を注いでいます。今年トリノオリンピックも開催されます。八木沼さんには、日本選手の強さの秘密について、さらに、アマチュア競技とプロのアイスショー、それぞれの魅力について、お話を伺いました。

八木沼純子さん
プロフィギュアスケーター

プロの道



高橋久二
品川区長



フィギュアスケートに出会えた幸せ

高橋 八木沼さんはずっと旗の台にお住まいですが、小学校は第二延山ですか。

八木沼 ええ、初めは電車に乗って遠くの小学校に通っていたんですけど、スケートの練習についていけなくなっちゃって、5年生の時に第二延山に編入しました。

高橋 第二延山もよかったでしょう。

八木沼 すごくいい学校でした。いい友達がいっぱいできて。そのころから朝練、夜練という1日2回の練習が始まって、毎朝学校へ行く前に練習をして、学校から帰って、またリンクに行っている生活でした。

高橋 朝と晩、それは大変だ。スポーツの世界って過酷ですね。

八木沼 でも、そういう環境

境の学校に通えたので、気持ちの切り替えができて、練習にも集中できましたし、すごくよかったなと思います。環境はやはり大事ですね(笑)。

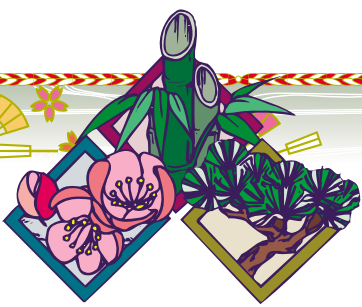
高橋 それからカルガリーのオリンピックに出たのが14歳でしょう。あの時に、品川女子学院の漆校長先生と一緒に、区長室まで来ていただきましたね。なつかしいですね(笑)。でも何うと、スケートを始めたのは小学校に上がる前ですって。

八木沼 はい、5歳。幼稚園の年長さんですね。最初は全然できなくて。つるつる滑って思い通りにいかなくて、「うーん、悔しい」という気持ちがある、逆にもっとやりたいという気持ちに変わったんですね。才能はなかったみたいです(笑)。

高橋 私も子どものときに新宿



新春対談



●**八木沼純子** (やぎぬまじゅんこ) さん
1973年東京生まれ。現・品川女子学院を経て、早稲田大学教育学部に入。卒業後、プリンスアイスワールドに所属し、プロスケーターとしてアイスショーのツアーに参加中。アマチュア時代は、1988年世界ジュニア選手権大会2位、1988年カルガリー冬季五輪出場、1993年アジアカップ優勝、1993年冬季ユニバーシアード大会優勝などの輝かしい戦績を残し、1995年世界選手権を最後に引退。現在はアイスショーのほか、フィギュアスケート教室の指導者、テレビ・ラジオ番組での解説者、リポーター、さらに執筆者として、多方面で活躍している。品川区在住。

の伊勢丹、あそこ地下にスケート場があったんです。
八木沼 えっ、地下がスケート場だったんですか。
高橋 そこで初めてスケート靴はいてね、コンクリートの上をトントントンと歩いて行くと、氷の上へ出たら、ステーションと(笑)。それからずうっと手すり磨き。それ1回でやめちゃったけどね(笑)。だけど好きだとやめられなくなるでしょう。
八木沼 そうですね。フィギュアスケートと出会えたことは本当によかったと思います。でも、まさかこんなに長くやるとは思いませんでしたけどね(笑)。
高橋 フィギュアスケートは、体のプロボー

ションを維持するのが大変でしょう。
八木沼 特に高校生のころですね。お水を飲んで太る時期で(笑)。それと、そのころって成長期で、まだ骨が固まっていけないものですから、機械を使ったウエイトトレーニングが禁止なんですね。ところがベスト体重より500g増えたと、ジャンプの時に回転の軸が鈍くなるんです。でも筋力がついてれば、体重が少し増えても筋力でフォローできるんです。そのバランスが難しいですね。ですから私、ダイエットの失敗で高校1年のシーズンを棒に振ってしまったんです。
高橋 そう、そんなことがあったんですか。大変なんですね。

アマチュアの勢い プロの熟練

高橋 プロになると、やはり生活サイクルがずいぶん変わるでしょう。
八木沼 今はプリンスアイスワールドチームに所属していますが、そこでは約40人のメンバーと一緒に、チームで一つの舞台を作っています。アマチュア時代は個人スポーツで、自分中心に自分で生活を整えていたわけですが、今は練習も、みんなですることが多く、夜中になることもあります。
高橋 かなり体力を消耗しますね。
八木沼 アマチュアは、1日1回、試合で滑

るわけですが、プロは1日2回公演なので、体力的にはずっときついですね。

高橋 地方公演もあるんでしょう。
八木沼 そうですね。先シーズンは全国13カ所で、64回公演をやらせていただきました。北は北海道から、南は九州まで。その土地のおいしいものを食べながら(笑)。
高橋 いやいや、うらやましい(笑)。どうですか、競技からショーの世界へ移ってみて。
八木沼 そうですね、やはりショーの場合は、スポットライト一つとか、いろいろな色のライトの中で滑ったりすることができるので、そういった意味では競技とは全然違いますし、すごく面白いですね。しかも点数が出ませんから(笑)。

高橋 そうね、採点されない。
八木沼 ただ、私はプロになって10年目なんですけれども、最近、点数が出ない分、お客様の拍手だけで採点されるのが、逆にすごく怖いと感じますね。
高橋 ああ、逆にね。

八木沼 はい。滑っていて、お客様と一体になれたなっていう時がありまして、そういう時は、プロになってよかったなと思っています。ですから、表現の道に終わらないうちに、よく言いますが、まさにその通りで、滑れば滑るほど面白いし、いろいろな新しい発見がありますね。

高橋 伸び伸びと滑れるでしょう、採点されるのと違って。

八木沼 はい、緊張はしますけど。日本のお客様はすごく厳しいので。

高橋 そうですか。やはり目が肥えていますからね、日本人は。

八木沼 ええ、ですからいまだに3回転ジャンプも跳びますし。今の自分ができることで、さらにプロとしてどういう見せ方をしたいのかとか、自分にしかできないものを見つけないと難しいなあと、すごく感じますね、改めて。

高橋 やはりアマチュアはアマチュアですよ、はつきり言ってますね。

八木沼 でも、勢いが違いますから。

高橋 確かに、若さがあるから、ゴルフでもボールはよく飛ばしね。だけど熟練度っていうかな、やはりプロとしてずうっと続けてきた技術や経験があると思いますし、アマチュアの人とはなかなかまねのできないところがあると思うのですよ。

八木沼 ああ、そうですね。

高橋 場面、場面ではね、若さとか、積極性、そういうものが生かせるかもしれないけど、全体を通じてそれだけでは続かないと思う。だからプロのスケートショーは見えていて楽しいもの。安定度が違うから、安心して見ていられるでしょう。

八木沼 そうですか。よかったです。

高橋 アマチュアの競技は心配。いつ転んじやうんだらうって(笑)。

八木沼 ドキドキしますよね(笑)。

物おじしない、たくましい新世代の登場

高橋 今年はトリノオリンピックがあります。女子のフィギュア陣がすばらしく充実していますね。

八木沼 本当に。今、表彰台に上れる実力の選手が、シニア、ジュニア合わせて10人くら

いいるんです。同じ時代にこれだけ集まったのは初めてのことなんですよ。

高橋 しかしオリンピックという舞台は、また格別なんですよ。

八木沼 ええ、オリンピックって4年に一度



2006年



●高橋久二(たかはしきゅうじ)
品川区長



ですので、それがすごくプレッシャーになるんです。そして、そのチャンスをつかめる人とかめな人と、すごい差が出てしまうんです。でも、それをつかめてもつかめなくても、それがその人のプラスになればいいなと思います。

高橋 これだけ若い人たちが伸びてきた、その要因は何なんですか。

八木沼 やはりセンスのいい子たちが集まってきたんです。ただ、スケートリンクの環境はすごく劣悪なんです。地方のリンクがほとんど閉鎖されていて、ですからこんなに選手が育ってきたこと自体、不思議ですよ。

高橋 練習の環境は劣悪だけど、センスのいい

若い子たちがいると。

八木沼 そうですね、やはり「新人類」という言い方をしていると思いますけど、体形も違いますし、食べてるものも、またテレビで見ているものも、感じるものも違うし。そして何より物おじしないうえ。

高橋 そう、まさにそう。今の子は物おじしないうえ。

八木沼 それがすごくプラスに出ているので、海外でも委縮することは全くないです。反対に「自分の演技を見てほしい」というアピール度がすごい。それがいいんだと思います。

高橋 そうかもしれない。また海外の経験も多いです。今の若い人たちは。小さいこ

ろから海外へ行つて、向こうで滑ってるからね。練習方法、指導方法の面ではどうですか。

八木沼 それはこれまでと違いはないと思うのですが、ただ、いろいろなコーチに習えます。例えば振り付けも、海外の振り付け師と組んでプログラムを作るとか、海外とのルートが私たちのときよりもさらに増えている。そういった意味で、自分に合った海外のコーチ、振り付け師を探せるので、その点はずいぶん違うでしょう。よいものを吸収するチャンスが多いと思います。

高橋 それから音楽が、この選曲がね、また大切でしょう。うまくマッチングしなければいい演技ができませんものね。

八木沼 そうですね。特に今シーズンはイタ

リアでオリンピックがあるので、みんなそれに合わせて曲をどう選ぶか。やはりイタリアオペラの曲、「トスカ」や「蝶々夫人」など、そういうオリンピックに向けた選曲という感じが

スポーツのすそ野を広げる、草の根活動

高橋 今日もうすてきなお着物をお召しですが、最近、着物に目覚めたそうですね(笑)。

八木沼 はい。それまで全く興味なかったんですけど、一度、仕事で着物を着る機会があつて、それから面白いなと思い始めて。ご近所のおば様の仲間に入れていただいて、着付けも習ったんです。

高橋 じゃ、もう自分で着られるんですね。

八木沼 はい。何ていうんですか、フィギュアスケートが「動」で、着物は、気持ちを落ち着かせる「静」という感じですね。着物の色合いから、フィギュアスケートの衣装にアイデアをもらうこともあります。

高橋 今日の着物は様ですね。

八木沼 これは母のなんです。家のたんすをひっくり返して(笑)。

高橋 着物はやはり、気持ちが引き締まりますね。

八木沼 そうですね。姿勢もしゃきっとしますし、気持ちも晴れやかな感じになりますね。

高橋 さて、新年ですが、今年はどんな年にしたいとお考えですか。

八木沼 今年は、トリノオリンピックの現地で、テレビのコメントーターの仕事をすることなつていきますので、まずはそれで皆さんに、スポーツの楽しさ、すばらしさ、そしてフィギュアスケートのすばらしさをお伝えできればいいなと思っております。それと、一昨年の秋から、フィギュアスケートの教室を始めたんですが、これがおかげさまで大変に好評をいただいています。今年もこの活動を

通じて草の根運動で、フィギュアスケートを広めていきたいと思っております。あとは、滑り手としてプロの世界でいろいろな可能性

じになっていますよね。本当に、こつちがワクワクしますね(笑)。

高橋 そう、今から楽しみです。

にチャレンジしたいと思っております。

高橋 すそ野を広げる草の根活動は大切ですね。そこから競技に進む人も出てくるし、プロに転向する人も出てくるしね。スポーツはきつけれど、そのきつさを克服する楽しさがありますよね。ですから、何事も途中でやめずに継続していく、そういう努力が結局は、自分を磨くことにつながりますよね。だから今、朝5時に起きて、早足で歩いて、屈伸運動、腕立て伏せ、それから鉄棒にぶら下がっているんです。

八木沼 すごくメニューですね。少しずつなさるほうがいいですよ。

高橋 やはりスポーツでも仕事でも、自分で夢中になれるものがある、それが幸せじゃないでしょうか。そのために自分の体を鍛えよう、という意欲もわいてくるんですね。

八木沼 はい、そうですね。

高橋 ですが今年の抱負は、個人的にはまずそういう自分をつくること。それから仕事の面では、皆さんに健康な毎日をお過ごしいただくために、スポーツの普及と振興が必要だと思っています。八木沼さんが言われるように、今までかわりがなかった方もスポーツに参加しよう、楽しもう、そういう意欲を持つてスポーツに親しんでいただけるような、すそ野を広げる、そういう行政運営をしたいと思っています。

八木沼 はい、ぜひお願いします。

高橋 お互いに今年1年、いい年にしたいですね(笑)。

八木沼 はい、今年もどうぞよろしくお願い致します。

(第一ホテル東京シーフォートにて収録)



年の始めに歩いてみませんか



東海七福神

新馬場駅

	2分
①大黒天（有福）	
品川神社 北品川3-7-15 ☎3474-5575	5分
②布袋尊（大度量）	
養願寺 北品川2-3-12 ☎3471-9224	1分
③寿老人（寿命）	
一心寺 北品川2-4-18 ☎3471-3911	3分
④恵比須（清廉）	
荏原神社 北品川2-30-28 ☎3471-3457	12分
⑤毘沙門天（威光）	
品川寺 南品川3-5-17 ☎3474-3495	20分
⑥福祿寿（人望）	
天祖諏訪神社 南大井1-4-1 ☎3765-2061	25分
⑦弁財天（愛敬）	
磐井神社 大森北2-20-8 ☎3761-2931	5分

大森海岸駅



荏原七福神

大井町駅

	5分
①福祿寿（智慧財運）	
大井蔵王権現神社 大井1-14-8 ☎3771-5288	10分
②毘沙門天（開運厄除）	
東光寺 二葉1-14-16 ☎3784-1613	25分
③布袋（福寿財宝）	
養玉院 西大井5-22-25 ☎3771-4816	20分
④弁財天（富貴開運）	
上神明天祖神社 二葉4-4-12 ☎3782-1711	18分
⑤恵比寿（商売繁盛）	
法蓮寺 旗の台3-6-18 ☎3781-4011	20分
⑥寿老人（延命長寿）	
摩耶寺 荏原7-6-9 ☎3785-5576	2分
⑦大國天（大願成就）	
小山八幡神社 荏原7-5-14 ☎3783-0455	10分

西小山駅

ご参加ください

第15回 荏原七福神めぐり

日1月3日(火)
午前11時30分集合、出発
集合場所・大井蔵王権現神社
(大井1-14-8)
後援／品川区教育委員会
品川郷土の会・土屋
☎3781-0264

平成18年成人式

実行委員会からのメッセージ

新成人の皆さん、こんにちは。
わたしたちもついに20歳。来る1月9日、同じ品川区に住んでいる同じ年の仲間とともに祝いましょ！式典のあとは、久しぶりに会った友だちとも楽しめるイベントをご用意。運がいい人には豪華賞品が！イベントに参加すれば、知らなかった人とも友だちになれちゃうこと間違いなし！一生に一度の日を楽しみましょう。

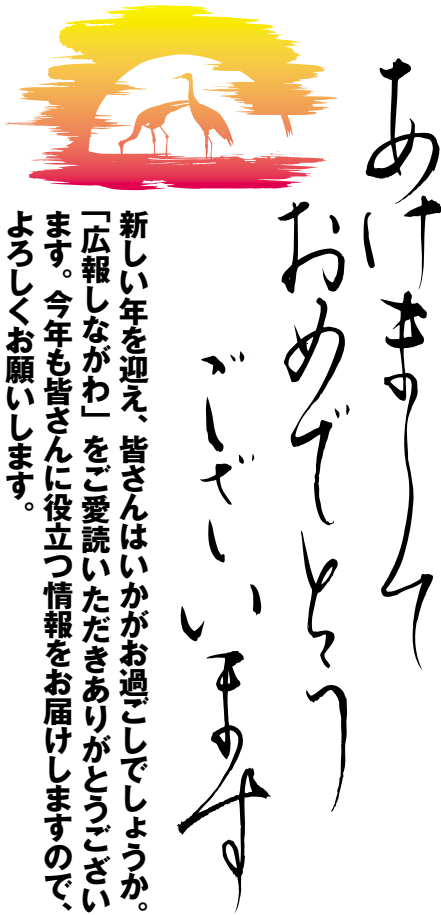
■成人式実行委員 石井玲子・小越昭法・加藤雄大・金子千尋・金子由嘉
亀山翔大・菊谷舞・北村加代子・木下理子・小枝哲幸・斉藤順子・坂本香織
三瓶勝也・白井千枝・対馬佑樹・西窪弘・橋本理美・松田佳美・渡辺一弘

前略、
大人になりました。



成人式記念式典にご参加ください

日時／1月9日(祝)午前11時から(受付は10時30分から)
会場／きゅりあん(大井町駅前)
対象／新成人(昭和60年4月2日～61年4月1日生まれ)で区内在住の方
※対象の方には12月上旬に案内状をお送りしました。
問い合わせ／総務課総務係 ☎5742-16625



新しい年を迎え、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。
「広報しながわ」をご愛読いただきありがとうございます。
ます。今年も皆さんに役立つ情報をお届けしますので、
よろしく願います。

応急診療所

※行く前に必ず電話連絡を。健康保険証を忘れずに！

内科 小児科 歯科 接骨

休日昼間・夜間	診療時間	午前9時～午後10時	固定診療所
1月1日(祝) 2日(休) 3日(火) 4日(水) 8日(日) 9日(祝)	品川区医師会休日診療所 荏原医師会休日診療所	北品川3-7-25 ☎3450-7650 中延2-6-5 荏原医師会館内 ☎3783-2355	医療機関の24時間案内 東京都保健医療情報センター(ひまわり) ☎5272-0303 品川消防署 ☎3474-0119 大井消防署 ☎3765-0119 荏原消防署 ☎3786-0119 東京消防庁 ☎3212-2323
休日昼間	診療時間	午前9時～午後5時	休日昼間
1月1日(祝)	酒寄医院 西大井歯科医院 高橋歯科医院 梅津柔道整復所 かとう整骨院	東大井2-26-3 ☎3761-3250 西大井2-3-4 ☎3775-3784 小山3-11-18 ☎3781-3625 東大井3-5-10 ☎3766-7082 旗の台3-10-1 ☎5750-3525	1月4日(水) 星野医院 前田歯科医院 美馬(みま)歯科医院 安藤接骨院 戸越銀座接骨院
1月2日(休)	石井診療所 小川歯科医院 さくらんぼ歯科 大井整骨療院 せきね接骨院	南大井4-5-6 ☎3761-5477 南大井6-25-13 ☎3765-3370 平塚2-9-30 ☎3781-2818 大井3-26-8 ☎3772-5847 戸越5-19-12 ☎3784-2161	1月8日(日) たつのこどもクリニック 紅林(くればやし)歯科医院 歯科滝沢医院 行方(なめかた)接骨院 接骨院オーリーブ
1月3日(火)	早川医院 イエダ歯科 平田歯科医院 本間接骨院 荒川接骨院	西大井5-14-3 ☎3776-9355 西大井1-4-20 ☎3776-4618 豊町5-1-12 ☎5498-1260 大井1-15-13 ☎3777-5561 中延4-5-21 ☎3787-9520	1月9日(祝) 佐川医院 北村歯科医院 佐藤歯科医院 飯塚接骨院 昭和通り接骨院
平日夜間	診療時間	午後7時30分～午後10時30分	●品川区テレホンサービス ☎3777-1135 ※重病の方は119番をご利用ください。
月～金曜日	荏原医師会附属診療所 (15歳未満)	中延2-6-5 荏原医師会館内 ☎3783-2355	

区提供番組

ケーブルテレビ品川

5チャンネル

1月 しながわホットぽっと

番組紹介 東海七福神・荏原七福神

区内には、旧東海道沿いの東海七福神と、大井町から西小山にかけての荏原七福神があります。新しい年を迎え、心を新たに初歩きを楽しんでみてはいかがでしょうか。



放送時間◆7時・10時・13時・16時・19時・22時から同じ内容を繰り返し放送
番組については◆広報広聴課 ☎5742-6612
加入などについては◆ケーブルテレビ品川 ☎3788-3811
※番組ガイドは、加入者の自宅に直接配送。
区内のできごとの紹介や区からののお知らせの内容は毎週土曜日に切り替えます。

1月のプラネタリウム

今年の天文現象

日	時	入場料
土曜日 祝日	午後3時	200円
日曜日 第2土曜日	午前11時 午後3時	4歳～中学生50円

※小学生以下は保護者同伴。
※1日(祝)・2日(休)は休館。

★★★ 天体観望会「プレアデス星団」★★★

日1月20日(金)午後6時30分～7時30分
入30人(1月4日(火)午前9時から電話予約・先着)

※小学生以下は保護者同伴。曇天・雨天のときは、プラネタリウム「今月の星空」。

会場五反田文化センター
(西五反田6-5-1 ☎3492-2451)

電話で聞けます

品川歴史散歩案内
明治維新後の品川
第18回
維新後の品川用水
その2
1月31日(火)まで

☎3777-7500
品川テレホンガイド(知ッテル区ん)
コード番号 6240

※案内終了後、操作方法の案内に従って、「7」を押した後に、4けたのコード番号「6240」を押してください。

園生涯学習課文化財担当
☎5742-6839